

第十二回 国指定名勝楽山園投句会入選作品

季節『夏』

期間 平成二十九年六月一日～平成二十九年八月三十一日

選者 雨宮抱星（群馬県俳句作家協会顧問・俳誌「草林」主宰）

一般の部

賞	作品	住所	氏名
最優秀賞	茶室より名勝の夏独り占め	東京都杉並区	杉山 わたる
優秀賞	中小路日傘の妻を従へて	高崎市	高山 昭次郎
優秀賞	蝉しぐれ楽山園の木々揺らし	東京都清瀬市	吉澤 千代子
優秀賞	楽山園新涼の風吹き抜けて	前橋市	下山 信行
入選	四五株に分れし梅の古木かな	高崎市	千木良 隆雄
入選	炎天へ刈られた芝の匂ひ立つ	東京都清瀬市	吉沢 真由美
入選	風そよぎ蟻手に登る梅の茶屋	東京都清瀬市	池田 英子
入選	睡蓮の彩を極めて園真昼	藤岡市	黒澤 蓮子
入選	古民家の上がり框の艶涼し	下仁田町	塚越 静子
入選	螢の棲みし清流域下町	富岡市	飯塚 昭子

いづもの部

賞	作品	住所	氏名
特別賞	山の中おくからきこえる夏の滝	邑楽郡邑楽町	吉田 哲理